

「拘束介護」立ち入り監査へ

高齢者マンション 都、処分を検討

東京都北区の「シニアマンション」で大半の入居者が「拘束介護」されていた問題で、都は14日にもマンションにヘルパーを派遣していた訪問介護事業所などに、介護保険法に基づく立ち入り監査に入る。都は今後、行政処分を検討し、重い場合は事業者の指定を取り消す。

都や北区はこれまで、マンションを所有する不動産業者の同意を得ながら任意で立ち入り、拘束状況などを確認してきた。都は、入居者への訪問介護サービスが不適切だった疑いが強まったとして、行政処分を伴

う強制力のある立ち入り監査に切り替える。

この訪問介護事業所がシニアマンション3棟の入居者約1300人をベッド柵に胴体や手首を固定するなど拘束をしていたことが、朝日新聞の調べで明らかになった。都は、事業所内にある入居者全員の内部資料などから、これらの拘束が虐待にあたるかどうかや、介護報酬の不正請求があったかなどを調べる方針だ。都が朝日新聞の報道から1週間足らずで監査に踏み切るのは、入居者の人権をすみやかに保護する必要があると判断したとみられ

る。舛添要一都知事は11日の記者会見で「(入居者の)権利擁護のため、早急には正したい」と話した。神戸市では2013年

して、ヘルパーらが外部からチェーンキーで施錠していた。これは虐待にあたるとして、神戸市は市内の訪問介護事業所などを営業停止にあたる6カ月間の指定効力停止処分にしていく。

(風間直樹、丸山ひかり、沢伸也)

川崎大佛 合祀墓
 宗代使用料 お一人 10万円
 ●寄付・管理費無 ●生前予約可
真宗寺川崎霊園
 ☎044-9665-0965
 川崎市麻生区王禅寺1241



に、マンションに住む高齢者を徘徊させないためだと

141114 朝日新聞(夕刊)